マルチな技術集団

ヨシオ工業株式会社

YOSHIO INDUSTRY INC.

開発力・設計力・技術力が評価され、自社ブランド製品はもちろんのこと
特注の専用機械の開発や、大手企業製品のOEM供給も行っています。

「ヨシオ工業に頼めば何とかしてくれる」
そういった業界の評判にこたえるため、私たちは日々知恵を絞っています。

ヨシオ工業は
「キラリと光るマルチな技術集団」です。

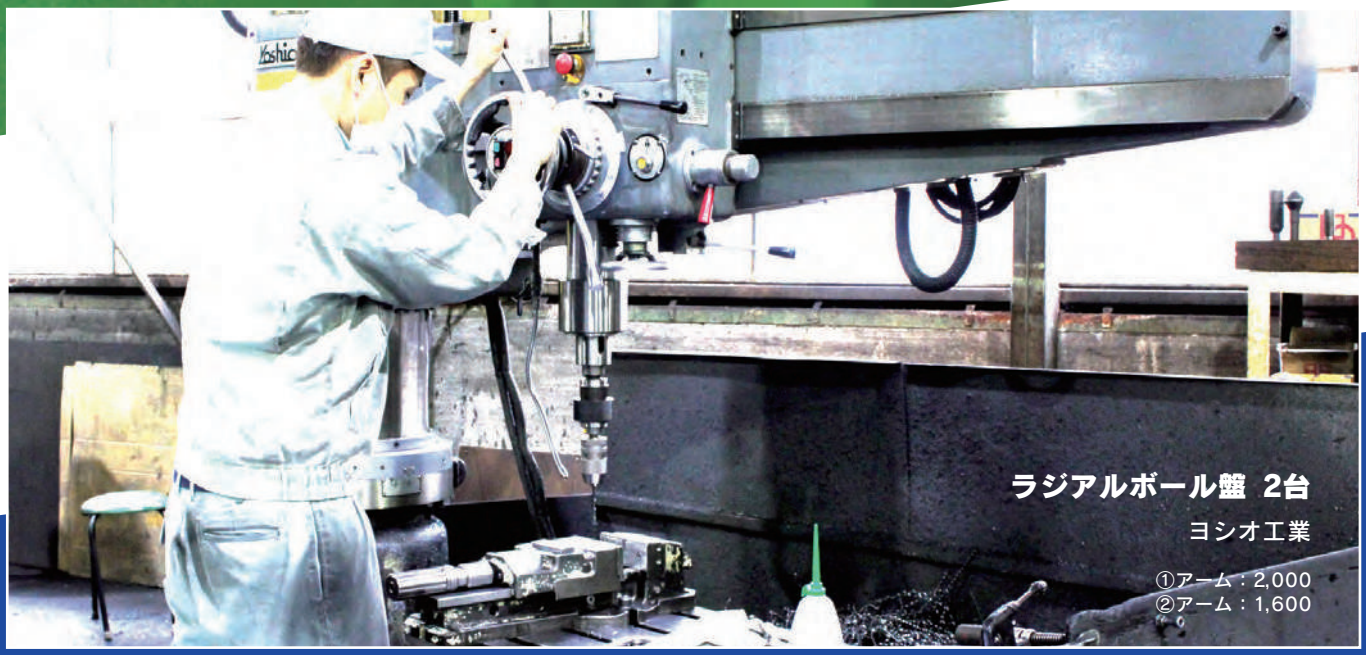
YOSHIO
INDUSTRY INC.

頭に描くことができれば、製作することはできる

お客様のニーズをカタチにするための
ヨシオ工業の技術力と開発力

工作機械の開発・設計・製造

全国トップシェア「小型ラジアルボール盤」



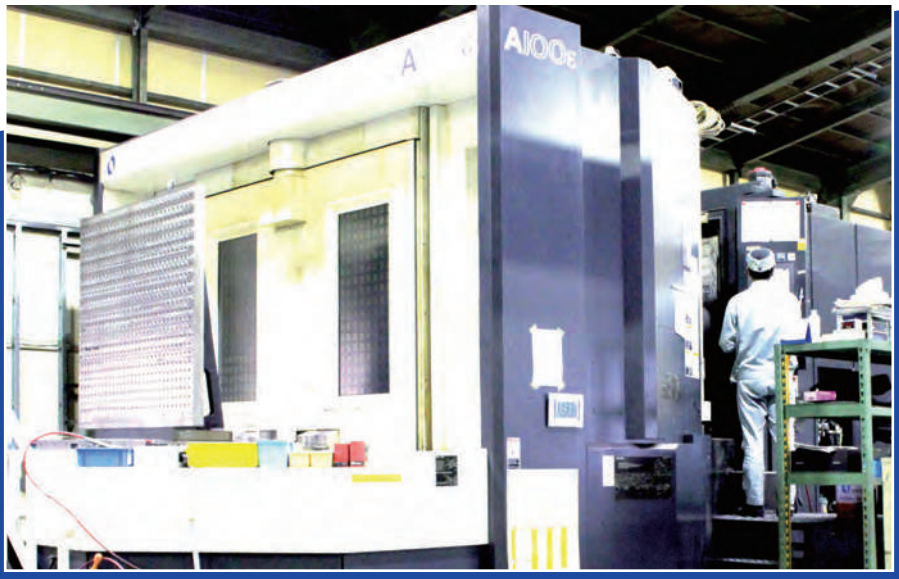
▲ 小型ラジアルボール盤では、全国トップシェアの地位を保ち、その実績から
NC フライス盤 GOOD－MiLL シリーズを発表してまいりました。
使い易さはもちろん、稼げる機械として全国のユーザー様より高い評価を頂いております。

主力設備

横型マシニングセンタ

牧野フライス製作所
型式：A99

ストローク：
1,250(X)×1,100(Y)×1,250(Z)
テーブル：800×800



横型マシニングセンタ

牧野フライス製作所
型式：A100ε

①ストローク：
1,700(X)×1,350(Y)×1,400(Z)
テーブル：1,300×1,300

②ストローク：
1,700(X)×1,350(Y)×1,400(Z)
テーブル：1,000×1,500

5軸マシニングセンタ　DMG森精機
型式：DMU95 monoBLOCK
ストローク：950(X)×850(Y)×650(Z)　テーブル：800×800

横型マシニングセンタ　牧野フライス製作所
型式： A92（パレットチェンジャー6枚）
ストローク：：1,520(X)×1,250(Y)×1,350(Z)

大型五面加工機

東芝機械

型式：MPC-41100B

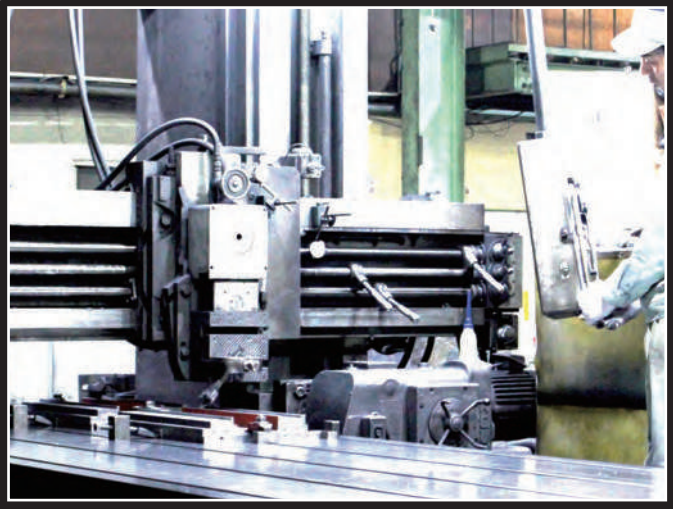
門幅：4,100
門高：2,450
テーブル：10,000×3,500

大型五面加工機

東芝機械

型式：MPC-3165E.BO

門幅：3,100
門高：1,700
テーブル：6,500×2,200



片削り盤　木下機械

長手：5,500× 幅：1,500× 高さ：1,200

機械式3次元測定機

ミツトヨ

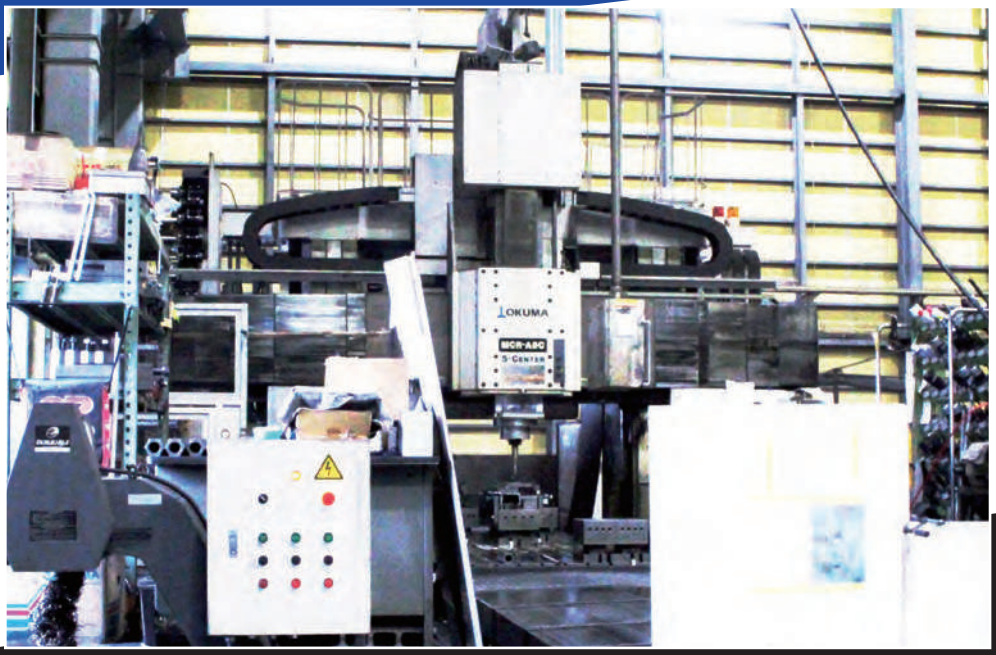
型式：Crysta-Apex C9168

ストローク：900(X)×1,600(Y)×800(Z)
有効：800(X)×1,400(Y)×700(Z)

平面研削盤

岡本工作機械製作所
型式：okamoto208

ストローク：
2,000(X)×800(Y)×600(Z)



大型五面加工機

オークマ
型式：MCR-A5C

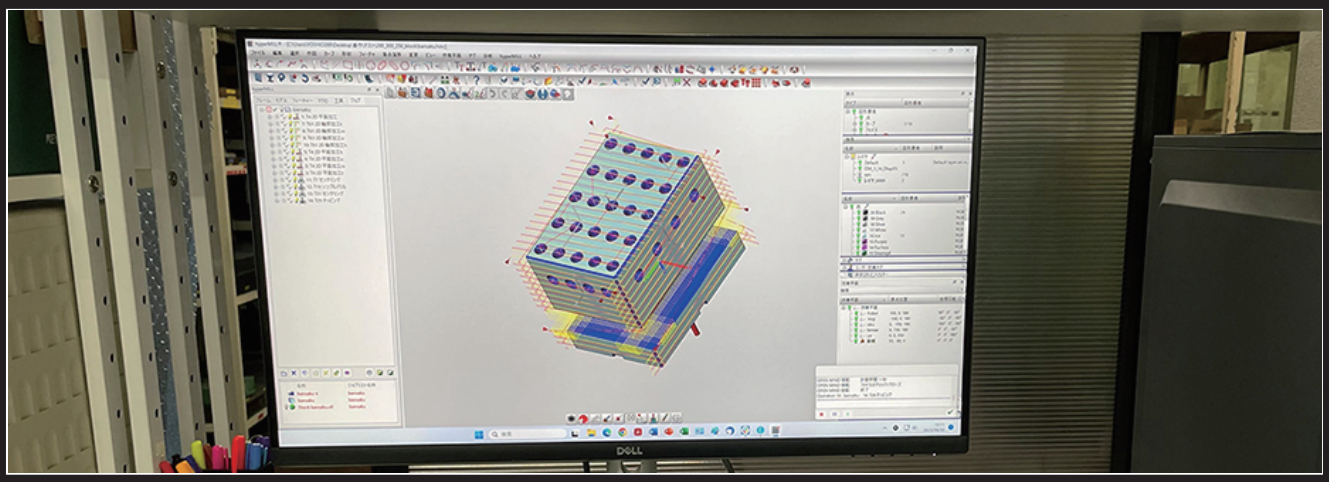
①門幅：2,500、門高：1,700
テーブル：5,000×2,000

②門幅：2,000、門高：1,200
テーブル：4,000×1,500

ソフトウェア

CAM ソリューション hyperCAD-S(hyperMILL®)

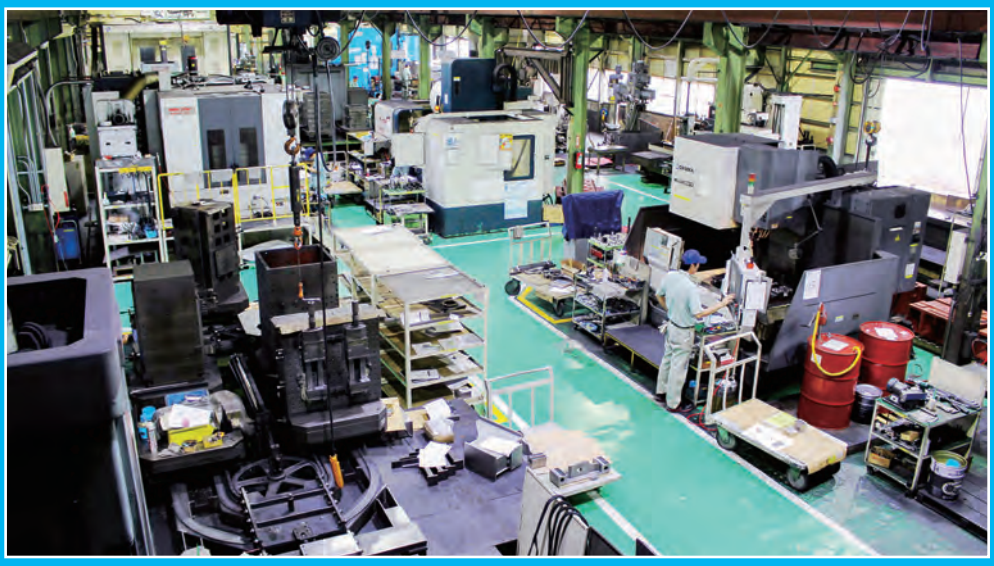
型式：OPEN MIND



第一大型機械加工工場

第二大型機械加工工場

小中型機械加工工場



塗装工場

協力会社製缶工場
（同団地内）

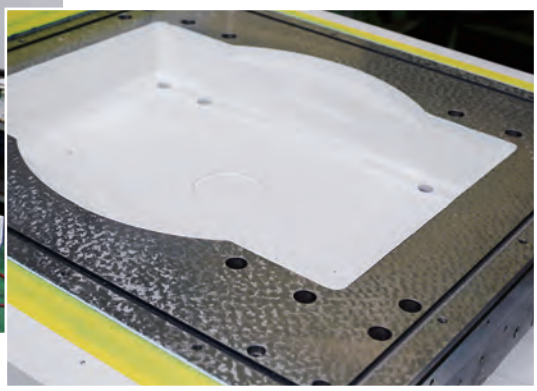
アッセンブリーメーカーとしての絶大なる自信

「こんなことに困っている」「こんな改良ができるだろうか」
こうしたお客様の要望をカタチにする、
ヨシオ工業の高い技術力。

高精度加工・組立技術

第一組立工場

キサゲ仕上げ作業
精密レーザー測定による
超精密機械組立



目指すは「超一流の協力企業」

平素は大変お世話になっております。
私共、ヨシオグループは設計製作はもちろん、どんな分野にも適応できる総合下請け企業であると自負しております。
過去、機械メーカーとして3千台を超えるラジアルボール盤の販売納入実績、500台を超えるNCフライス盤やMCの販売納入実績を基礎に、多種多様な分野のお客様より、ご厚情を賜り、技術を蓄えてまいりました。
工作機械はもちろん、検査装置・搬送装置・特殊専用機に至るまで、お客様のご満足と「よくやってくれた」のお言葉を頂戴するために、社員一丸となって取り組んで参りました。特に精密機械から超大型機械加工まで、あらゆる部品加工に対応できる設備を保有し、それらを測定・納入することもお客様のご要望に応える備えであると確信しております。
私共は、常に「超一流の協力企業」を目指すことにより、より高度な技術を身に着け、微力であってもお客様の企業が発展されるよう努力をしてまいります。それがヨシオグループの夢であり、最高の誇りと信じております。
更なるご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げご挨拶といたします。

ヨシオ工業株式会社
代表 徳野 新太郎

ヨシオ工業に頼めば何とかしてくれる

そういった業界の評判にこたえるため、日々、知恵を絞り
社員一丸となり努力を重ねております。

01.
TOPSHARE

全国トップシェアの
ラジアルボール盤

ラジアルボール盤とは、穴開けのマシンのこと。ヨシオ工業の製品は、高性能でローコストであったために海外にまで輸出されています。国内でも鉄工所から自動車メーカー、大学の研究室まで納入されており、トップシェアを保っています。

02.
OEM

大手企業への
OEM配給

ヨシオ工業では、OEM供給も行なっています。
積極的な設備投資による最新の加工機械、測定器の導入やこれまで培ってきた高い技術力が評価されたからです。
単品加工から組み立てまで幅広く対応しています。

03.
ORIGINALBRAND

自社ブランド
製品展開

ヨシオ工業はGOOD-MILLシリーズという自社ブランドで各種の工作機械を製品化しています。ラジアルボール盤やマシニングセンタなど、小型で機能的なコストパフォーマンスのよいマシンを展開して、高い評価を得ています。

04.
DEVELOPMENT

専用機械の
開発

ユーザーのニーズに応え、開発から、生産、品質管理、納品まで、一貫作業で専用機械や専用システムを生産しています。
「ヨシオ工業に頼めば何とかしてくれる。」そうした評価を裏切らない新しい発想や技術を盛り込んだ機械を開発しています。

沿革　これまでの道のりを、これからに活かしていく。

1961年 **株式会社徳野商会を設立**
1968年 鉄工部を新設
1969年 **鋳造部、鉄工部をヨシオ工業株式会社に改名**
1972年 銑鉄鋳物部門が協業化により独立
ヨシオ工業株式会社は機械部、組立部のみとしてさらに生産・販売を拡大充実
1973年 石川県鉄工団地協同組合内の現在地に移転
1974年 **ラジアルボール盤の生産に着手**
1975年 石川県より小型工作機械製造グループ育成工場に指定される
1982年 メカトロニクス応用技術で石川県知事より金賞を受ける
1983年 **NCフライス盤の生産に着手**
1989年 **ヨシオエンジニアリングKKを設立**
1991年 **徳野与志一が社長に就任**
1994年 新分野進出企業として石川県より認定
1995年 石川県及び松任市より中核中小企業育成会社に認定される
1999年 大型五面加工機を導入
2000年 **大型機械加工工場を(株)パープルテクノスとして分離**
2020年 **パープルテクノスの大型精密機械業をヨシオ工業が引き継ぐ**
2021年 **徳野新太郎が社長に就任**

YOSHIO
INDUSTRY INC.

お客様の要望をカタチに

事業内容

マシニングセンタ・CNCフライス盤・
ラジアルボール盤の製造販売
および工作機械周辺機器、専用機器の開発・設計・製作

「ISO9001」「ISO14001」認証取得

当社では、品質および環境の維持向上への取り組みとして、ISO（国際標準化機構）が制定した国際規格である、
品質マネジメントシステム「ISO9001」および環境マネジメントシステム「ISO14001」の認証を取得しました。

ISO 9001:2015　認証取得
ISO 14001:2015　認証取得

関連会社

ヨシオエンジニアリング株式会社
〒924-0011　石川県白山市横江町1843番地6　TEL/076-275-8680
【事業内容】商社

ヨシオ工業株式会社
YOSHIO INDUSTRY INC.

〒924-0011　石川県白山市横江町1843番地6
TEL/076-276-2525　FAX/076-276-2503
info@yoshio.co.jp
https://www.yoshio.co.jp/